



2年ぶりの田植え体験!!!

新型コロナウイルスによる混乱の中始まった2021年も6月になり、まもなく折り返し地点を迎えようとしています。昨年は山梨県も新型コロナウイルスによる緊急事態宣言下にあったため、毎年恒例となっていた田植え体験を中止しました。田植え体験を楽しみにしていた子ども達の残念そうな表情が印象深く、来年は田植えが皆でできればいいなど考えていました。

しかし、今年も新型コロナウイルスが収束する様子はなく、今年も中止を検討しましたが「子ども達のために何とか実施できないか」と検討を重ね、ソーシャルディスタンスの確保やこまめな消毒、マスクの着用などの感染症対策を徹底することで、田植え体験を開催することができました。

前日から雨が降っており、当日の天気予報も傘マークが付いていました。やっと田植えが出来るかと喜んでいましたが、「まさか雨で中止に?」と不安がよぎりました。

しかし、そんな不安は必要なく、当日は青空の下で田植えをすることができました。

参加したほとんどの子どもが初めての田植え体験でした。田んぼに足を取られて何度も転びそうになっていましたが、参加した警察官やボランティアの力を借りながら一生懸命活動していました。

帰る頃には服が泥だらけになっている子どももいましたが、顔は服とは反対にキラキラした表情をしていました。

外出することが少なく、他人との関わりが少ない子ども達にとってはかけがえのない、体験になったと思います。

秋の稲刈りが楽しみです。



ご協力いただいた久保田さん。いつも優しく子どもを受け入れてくれます。久保田さんも裸足になって子ども達に見本を見せてくれました。



立ち直りに向けて一緒に活動しませんか

スマサポでは様々な問題や悩みを抱えている子どもが、目標を達成して笑顔で生活できるようにサポートをしています。

田植え体験のように色々な人に支えてもらいながら支援を行います。

お近くに悩みを抱え、「何とか変わりたい」という気持ちを持った子どもはいませんか。

私たちと一緒に立ち直りを目指しましょう。

参加機関

- ・警察本部
- ・甲斐警察署
- ・南アルプス警察署
- ・山梨県少年補導員連絡協議会
- ・山梨県遊技業協同組合
- ・その他ボランティア

このような状況の中、子ども達のために田んぼを提供していただいた久保田さんをはじめ、体験活動に関わっていただいた全ての方にこの場を借りて感謝申し上げます。

参加した子ども達にとって忘れられない貴重な体験になりました。

山梨県少年サポートネット推進協議会
愛称:スマイルサポートプロジェクト(スマサポ)

《事務局》
山梨県教育委員会 生涯学習課
青少年保護育成担当

TEL 055-223-1357